

一般社団法人国際海洋資源エネルギー利活用推進コンソーシアム

## 第4期 定時総会

### 議 事 資 料

日時： 2019年10月30日(水) 15時～

会場： 沖縄県久米島町 町役場仲里庁舎 2階会議室

議事：

第 1 号議案 【報告】第 4 期 事業報告

第 2 号議案 【報告】第 4 期 決算報告

第 3 号議案 【審議】第 5 期 事業計画(案)

第 4 号議案 【審議】第 5 期 予算計画(案)

第 5 号議案 【審議】理事および監事の選任

## 第1号議案 【報告】第4期 事業報告

(2018年8月1日～2019年7月31日)

### 1. 概況

2014年7月の設立以来、任意団体として活動して参りました本コンソーシアムは、更なる取り組み強化のため、2016年3月31日付けで一般社団法人格を取得しました。この一般社団法人格取得を契機として、各事業の推進を通して海洋深層水の利活用推進の発展と「久米島モデル」の実現に向けて、一層の取り組みを進めてきました。

一般社団法人化後第4期目となった今期(2018年8月1日～2019年7月31日)も、本コンソーシアムの「活動方針」に基づき、海洋資源・エネルギーの利活用推進と「久米島モデル」の実現につながる受託事業等を2件受託し、現在その実施を進めています。

また今期、沖縄県海洋深層水研究所に来場した人数は1,443名(昨期に対して280名増)と、引き続き多くの来場者を迎えており、本コンソーシアムの活動への注目はますます高まっています。今期の活動としては、引き続き、掲示ポスターの更新や取材対応等を行い、現地視察・見学の充実化、広報・对外発信の継続強化を図りました。

### 2. 会員の状況

#### ・正会員

法人会員：30団体(関係者：のべ194名)[昨期末から +4団体]

個人会員：10名 昨期末から +2名]

#### ・賛助会員：20団体 122名 [昨期末から増減なし]

#### ・メーリングリスト会員：829名(正会員、賛助会員含む)[昨期末から +268名]

2019年7月末現在

### 3. 出展・寄稿等

【出展】久米島の産業まつり(2018年12月)

【出展】久米島海洋深層水の日イベント(2019年6月)

#### 4. 委託・補助事業の実施

次の事業委託または補助を受けて実施しました。

No.	事業名	委託元・補助元	期間	内容	参考資料
1-1	平成 30 年度 沖縄県「沖縄ハワイクリーンエネルギー協力推進事業」(委託事業)のうち、「海洋エネルギーワークショップの開催」部分の再委託	(一財)南西地域産業活性化センター(NIAC)	2018.4～2019.3	前年度からの継続実施 2011年6月に、経済産業省、米国エネルギー省、沖縄県、ハワイ州の4者で締結された沖縄ハワイクリーンエネルギー協力協定の下に行われてきた「海洋エネルギーワークショップ」(第9回:2018年9月開催 於久米島)の開催事務および関連委員会、分科会支援等付帯業務	
1-2	平成 31 年度 同上事業のうち、「海洋エネルギーワークショップの開催及び技術等の交流推進」部分の再委託	同上	2019.4～2020.3	同上 海洋エネルギーワークショップ(第10回:2019年11月開催 於コナ)の開催事務および各種付帯業務。 島内小学校向け 海洋エネルギー教室についても、本事業内で実施。 2020年度まで継続的に受託予定	
2-1	平成 30 年度 沖縄県「海洋深層水利用高度化に向けた発電利用実証事業および 海洋温度差発電における発電後海水の高度複合利用実証事業」)	沖縄県(商工労働部)	2018.4～2019.3	現在利用していない沖縄県 OTEC 実証設備使用後の海水を海ぶどう養殖施設および牡蠣養殖施設に導いて利用することにより、多段利用の効果を実証する事業。 本コンソーシアムは、検討委員会の運営、見学対応等を担当。	

## 5. エネルギー関連の活動

今期方針として第3期定時総会で掲げた「海洋エネルギーを核とした、久米島のエネルギー自給100%化実現に向けた各種の活動を行います（例として、久米島の特色を生かした小中学校向けのエネルギー教育の提案の具体化や、住民有志によるエネルギー勉強会の開催）」に基づき、次の活動を行っています。

### (1) エネルギー勉強会の開催（官・民 共同勉強会：久米島エネルギー勉強会共催）

2017年8月から継続的に実施

日付	内容	参加人数
2018.8.9	沖電火力・カヅンダム太陽光発電所 見学（大岳小学校生徒同行）	7
2018.8.13	久米糖ハガス発電所見学（大岳小学校生徒同行）	7
2018.8.17	第5回 定期勉強会	17
2018.11.8	第6回国際 OTEC シンポジウム@OIST 報告会	6
2019.1.23	第6回 定期勉強会	15
2019.2.27	宮古島 VPP 事業者会議・シンポジウム報告会	9
(2019.11.1)	第7回 定期勉強会	-

### (2) 町内小学校でのエネルギー教室

沖縄県「沖縄ハワイクリーンエネルギー協力推進事業/海洋エネルギーワークショップの開催及び技術等の交流推進」(受託事業)の一環として、琉球大学教育学部 清水教授・(一財)南西産業活性化センター(委託元)とともに、海洋エネルギー教室を実施しました。2019年3月までは大岳小学校、仲里小学校の2校、2019年4月からは、美崎小、清水小、久米島小、比屋定小の4小学校でも実施しています。

同教室をきっかけに、大岳小6年生4人のグループが資源エネルギー庁「わたしたちの暮らしとエネルギー かべ新聞コンテスト」に応募し、全国3位となる日本環境教育学会特別賞を受賞しました。

また、環境省「低炭素型の行動変容を促す情報発信(ナッジ)による家庭等の自発的対策推進事業」の一環として実施されている「学校における省エネ教育プログラム」から教材と事前研修の無償提供を受けて、2019年5~7月に大岳小、9~11月に仲里小で「省エネルギー教室」を実施しています。

【海洋エネルギー教室】

期間	対象	内容
2018.7～2019.1	大岳小 5,6年生	エネルギーとは何か。発電の仕組み 地域のエネルギー（発電所見学） 生活の中のエネルギー 久米島の将来のエネルギーを考える ～ を2～4回に分けて実施する。 琉大・NIAC・GOSEA 共同実施
2018.11～2019.2	仲里小 5,6年生	
2019.9～2019.10(予定)	美崎小 5,6年生	
2019.10～2020.2(予定)	清水小 6年生	
2020.1～2020.2(予定)	久米島小 5,6年生	
2020.2～2020.3(予定)	比屋定小 5,6年生	

【省エネルギー教室】

期間	対象	内容
2019.5～2019.7	大岳小 5,6年生	環境省事業制作教材 GOSEA 主体で実施
2019.9～2019.11(予定)	仲里小 5,6年生	
2019.5～2019.7	球美中 1年生	環境省事業制作教材 中学校教師主体で実施
2019.9～2019.10(予定)	久米島西中 3年生	

以上

## 貸借対照表

(令和1年7月31日現在)

一般社団法人 国際海洋資源エネルギー利活用推進コンソーシアム

(単位:円)

科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	[2,739,164]	流動負債	[1,076,905]
現金及び預金	295,405	未払金	431,198
未収収益	2,340,000	未払費用	233,437
未収入金	85,100	未払法人税等	35,000
立替金	5,131	未払消費税等	370,000
前払費用	13,528	預り金	7,270
固定資産	[23,058]		
投資その他の資産	(23,058)	負債合計	1,076,905
長期前払費用	23,058	(純資産の部)	
		基金	0
		剰余金	1,685,317
		純資産合計	1,685,317
資産合計	2,762,222	負債・純資産合計	2,762,222

## 正味財産増減計算書

平成30年 8月 1日

令和 1年 7月31日

一般社団法人 国際海洋資源エネルギー利活用推進コンソーシアム

(単位:円)

勘定科目	公益目的事業会計	収益事業会計	法人会計	合計
一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
会費収入			306,000	306,000
事業収益				
受託収入(H30沖縄ハワイ)		3,138,523		3,138,523
受託収入(H30発電後海水)		1,970,067		1,970,067
受託収入(H31沖縄ハワイ)		2,340,000		2,340,000
雑収益				
受取利息		5		5
経常収益計	0	7,448,595	306,000	7,754,595



## 正味財産増減計算書

平成30年 8月 1日

令和 1年 7月31日

一般社団法人 国際海洋資源エネルギー利活用推進コンソーシアム

(単位:円)

勘定科目	公益目的事業会計	収益事業会計	法人会計	合計
(2) 経常費用				
事業費				
給料手当		1,981,972		1,981,972
法定福利費		301,772		301,772
旅費交通費		3,458,424		3,458,424
外注費		951,153		951,153
消耗品費		7,069		7,069
支払手数料		108,500		108,500
雑費		82,707		82,707
事業費計	0	6,891,597	0	6,891,597

## 正味財産増減計算書

平成30年 8月 1日

令和 1年 7月31日

一般社団法人 国際海洋資源エネルギー利活用推進コンソーシアム

(単位: 円)

勘定科目	公益目的事業会計	収益事業会計	法人会計	合計
管理費				
給料手当			200,028	200,028
法定福利費			29,408	29,408
福利厚生費		10,359		10,359
旅費交通費		275,170	492	275,662
交際費		702		702
会議費		35,221	336	35,557
通信費		10,965	145	11,110
消耗品費		167,855	2,035	169,890
諸会費		19,211	789	20,000
支払手数料		136,770	5,332	142,102
租税公課		370,000		370,000
雑費		35,699	623	36,322
管理費の計	0	1,061,952	239,188	1,301,140
経常費用の計	0	7,953,549	239,188	8,192,737
当期経常増減額	0	504,954	66,812	438,142
経常外費用計	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	504,954	66,812	438,142
税引前当期一般正味財産増減額	0	504,954	66,812	438,142
法人税・住民税及び事業税		703,600		703,600
当期純利益	0	1,208,554	66,812	1,141,742

平成 30 年度 会計監査報告

令和元年 10 月 ~~24~~ 日に、一般社団法人 国際海洋資源エネルギー利活用推進コンソーシアムの平成 30 年度分会計監査をしたところ、会計帳簿、証拠書類、預金通帳いずれも適切に処理されていたことを認めます。

令和元年 10 月 ~~24~~ 日

監事 嘉手苺 一



### 第3号議案 【審議】第5期事業計画(案)

基本方針：本コンソーシアム設立時の主目的である「久米島モデル」実現を目指し、これにつながる活動に注力します。

#### 1. 受託・補助事業の実施

現在受託・実施中の下記事業を継続するとともに、新規委託・補助事業を探索・実施します。

No.	事業名	委託元
1	平成31年度(2019年度)沖縄県「沖縄八ワイクリーンエネルギー協力推進事業」(委託事業)のうち、「海洋エネルギーワークショップの開催」部分の再委託 2016年(GOSEA第1期)に受託。2020年度まで継続予定	(一財)南西地域産業活性化センター(NIAC)

#### 2. 今後に向けた活動

- 久米島モデル実現の第一ステップとして、事業実施に向けた調査を行うべく、提案活動を行います(継続事項)。
- 海洋エネルギーを核とした、久米島のエネルギー自給100%化実現に向けた各種の活動を行います(継続事項：小中学校向けのエネルギー教育の深化、久米島エネルギー勉強会の継続開催、再生可能エネルギー関連事業の受託)。
- 現地視察・見学の充実化、広報・对外発信の継続強化を行います。(継続事項)
- 2018年5月に閣議決定された「第3期海洋基本計画」(5年ごとに改訂)に「離島における海洋深層水等の地域資源を活用した産業の振興を通じて、海洋産業の振興を図るとともに、再生可能エネルギーの利用の促進を図る。」と規定されたことを受け、関係省庁への提案を行います。

以上

## 第4号議案 【審議】第5期予算計画（案）

### 収入

経常収益	第4期実績	第5期予算	摘要
事業収益			
会費収入	306,000	320,000	
受託収入	7,448,590	11,980,000	
H30沖縄ハワイ	3,138,523	-	H30.3完了
H30発電後海水	1,970,067	-	H30.3完了
H31/R1沖縄ハワイ	2,340,000	4,680,000	受託事業 2019.4～2020.3のうち8ヶ月分
R2沖縄ハワイ	-	1,900,000	受託事業（見込）2020.4～2021.3のうち4ヶ月分
R1新規受託事業（再エネ関連）	-	5,400,000	見込み
補助金収入	0	400,000	
万国津梁産業人材育成事業	-	400,000	見込み
財務収益			
受取利息	5	-	
経常収益計	7,754,595	12,700,000	

### 支出

経常費用	第4期実績	第5期予算	摘要
事業費用			
給料手当	1,981,972	2,180,000	
法定福利費	301,772	322,000	
旅費交通費	3,458,424	4,088,900	
外注費	951,153	3,791,300	
消耗品費	7,069	10,000	
支払手数料	108,500	187,000	
雑費	82,707	0	
事業経費計	6,891,597	10,579,200	
管理費用			
給料手当	200,028	200,000	
法定福利費	29,408	30,000	
福利厚生費	10,359	10,000	
旅費交通費	275,662	270,000	
交際費	702	1,000	
会議費	35,557	36,000	
通信費	11,110	12,000	
消耗品費	169,890	170,000	
諸会費	20,000	20,000	
支払手数料	142,102	410,000	非営利化手続き等による税理士支払い等
租税公課	370,000	580,000	消費税（事業受託増による予算増）
雑費	36,322	36,000	
管理費用計	1,301,140	1,775,000	
法人税・住民税及び事業税、次期繰越利益	△ 438,142	345,800	
経常費用計	7,754,595	12,700,000	

第5号議案 【審議】理事および監事の選任

第4期 役員（定款 第39条）			異動 (*2)	第5期 役員 (*1)
氏名	役職 (*1)	選任(重任)時期		氏名
大田 治雄	理事長・会長	2017年9月	重任	大田 治雄
高橋 正征	理事・副理事長	2017年9月	重任	高橋 正征
屋 宏典	理事・副会長	2017年9月	交代	竹村 明洋 (*3)
大道 敦	理事・副会長	2017年9月	重任	大道 敦
池上 康之	理事	2017年9月	重任	池上 康之
中村 幸雄	事務局長	2017年9月	重任	中村 幸雄
嘉手苺 一	監事	2016年3月	交代	喜納ひろみ (*4)

\*1) 定款第21条2項により、会長、副会長、理事長、副理事長は理事会の決議により決定されます。

\*2) 定款第22条により、理事の任期は2年、監事の任期は4年となっています。

\*3) 琉球大学 副理事・副学長・教授（理学部）・機構長（亜熱帯島嶼科学超域研究推進機構）・副機構長（地域連携推進機構）

\*4) 久米島商工会 副会長